

令和3年度に実施する 主な事業を紹介します

新型コロナウイルス 感染症対策事業

**新型コロナウイルスワクチン
接種事業**
〈健康増進課〉
5億555万2000円

新型コロナウイルスワクチンの接種開始に必要な準備を進め、市民のみならずが円滑にワクチンを接種できる体制を確保します。ワクチンの供給量などに応じ、国が示す優先順位に従って「接種券」を順次発行します。

新型コロナウイルス感染症 検査事業

〈地域医療推進課〉
6894万5000円

新型コロナウイルス感染症のまん延を防止するため、令和2年度に設置した「臨時地域外来検査センター」下妻・筑西・桜川・八千代」において、継続してドライブスルー方式による新型コロナウイルス感染症検査を行います。

重点プロジェクト

玉戸・一本松線整備事業
〈土木課〉
5億1744万3000円

市街地の混雑緩和、工業団地へのアクセス向上などを図るため、筑西市の中心部に位置する幹線道路である「玉戸・一本松線」の整備を進め、令和6年度の全線完成を目指します。



明野地区義務教育学校整備事業
〈義務教育学校整備推進課〉
23億3611万3000円

明野地区の小学校5校と明野中学校を統合し、既存の明野中学校校舎と施設一体型の義務教育学校を整備します。令和3年度から本体工事を開始し、令和6年4月の開校を目指します。



花火大会開催事業

〈観光振興課〉
新規 2076万2000円

筑西市の新たな風物詩として花火大会を開催することで観光事業を促進させ、交流人口の増加と地域の活性化を図ります。また、新型コロナウイルス

感染症の拡大防止のため中止した令和3年成人式典の代替イベントを同時に開催し、新成人へエールを送ります。



板谷波山生誕150年記念事業

〈美術館〉
新規 802万9000円

名誉市民である陶芸家・板谷波山の生誕150年となる令和4年度に記念事業を実施するため、波山の名作を取り扱う美術館との交渉や図録の作成などの準備を行います。

人口減少対策事業

誕生祝い金事業

〈母子保健課〉
1億1207万8000円

筑西市に誕生したお子さんを養育する人に対し、一人あたり20万円の誕生祝い金を交付し、お子さんの健やかな成長を支援します。

その他の事業

おくやみ窓口運営事業

〈市民課〉
新規 88万6000円

死亡届提出後の手続きが記された案内表と、必要な情報がすでに印字された各種申請書を「おくやみ手続き支援窓口」で発行し、遺族のおくやみに関する手続きの負担を軽減します。

公共交通対策事業

〈企画課〉
1億1583万6000円

乗合型デマンド交通システム「のり愛くん」や「広域連携バス」などの各種バスを運行し、市内の公共交通ネットワークを構築し、交通不便地域の解消を図ります。

合併振興基金活用事業

〈市民協働課〉
1064万6000円

市民団体などが主体的に実施する地域活性化を目的とした取り組みに対し、筑西市合併振興基金から活動費の一部を助成することで、まちづくり活動の活発化や地域の振興を図ります。

小・中学校入学祝品支給事業

〈学務課〉
小学校 3430万4000円
中学校 1516万4000円

小学校の入学予定者にランドセルや水筒、筆記用具など、中学校の入学予定者にはヘルメットや防犯ブザー、辞書などの入学祝品を支給し、ご家庭の経済的負担の軽減を図り、児童生徒の健全育成を支援します。



定住促進住宅取得支援事業

〈企画課〉
1億3410万6000円

筑西市で住宅（新築・中古）を取得

地域創生学生交流事業

〈人口対策課〉
190万6000円

筑西市から通学する大学生などをメンバーとした「ちくせい若者まちづくり会議」を実施し、学生の目線で発見する筑西市の魅力などの情報発信、にぎわいづくりのための方策を提言してもらい、学生たちの交流や郷土愛の醸成を図ります。



した若者・子育て世帯と、多世代同居をするために住宅の取得又は増改築を行った世帯に対して奨励金を交付し、筑西市への定住を促進します。

結婚新生活支援事業

〈こども課〉
新規 917万円

結婚を希望する若者を支援するた

高齢者等買い物支援事業

〈高齢福祉課〉
新規 420万円

買い物が困難な人が居住する地域で「移動販売」を行う事業者に対して補助金を交付し、買い物に困難な人をサポートする仕組みの強化を図ります。



め、新居の家賃や引越費用などを助成し、新生活における経済的負担の軽減を図ります。

高齢者等ごみ出し支援事業

〈環境課〉
新規 648万9000円

ごみ出しが困難な高齢者などの世帯のうち、希望する人に対してごみの戸別収集を実施し、日常生活の負担軽減と生活環境の保全を図ります。